

葛野の鐘

Kadono - no - Kane
京都光華女子大学図書館報

vol. 30
2023.APRIL

館長からのメッセージ

わたしと図書館

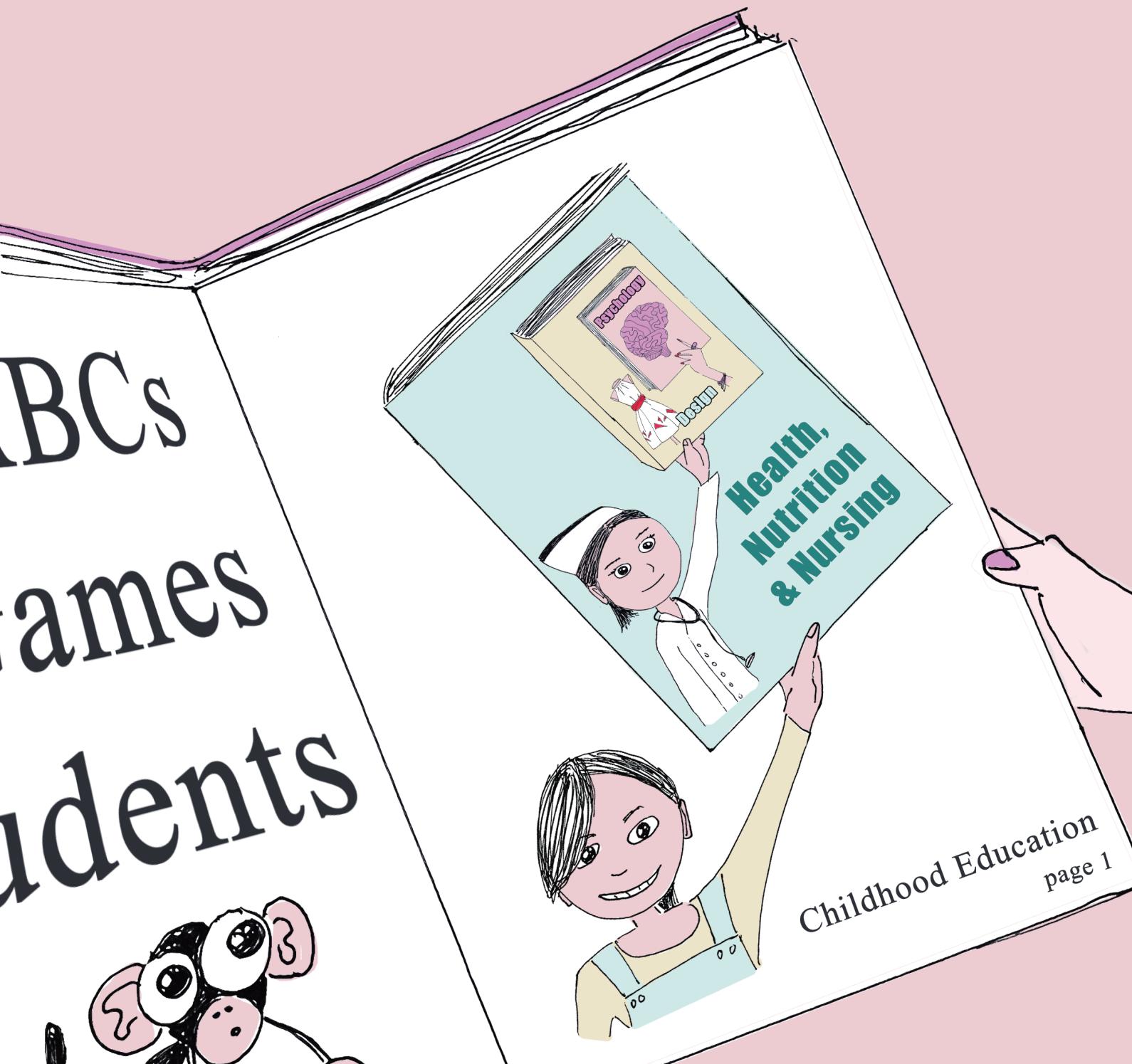
学Booo/オープンライブラリー

電子書籍大特集

わたしのすすめる1冊

わたしの本棚

図書館貸出ランキング



Childhood Education
page 1



館長からのメッセージ

『三年目の春』

今から3年前、2020年の1月、2月は、新たな年の幕開けにはそぐわない不安がじわりじわりと世の中に広まりつつありました。1月31日にWHOがコロナ感染症拡大によって緊急事態を宣言、2月11日には中国の新型コロナウイルス死者が1,000人を突破し、WHOが新型コロナウイルスの正式名称を「COVID-19」と命名しました。2月28日には東京ディズニーランド、ディズニーシー、U.S.J.が休業を発表、国内感染者が230名に達しました。連日、テレビ中継されたクルーズ船の感染拡大の模様も記憶に鮮明に残っています。ただ、この時点では、まだコロナウイルスの脅威は、どこか対岸の火事のような受け止め方だったように思います。

ところが、3月に入ると事態は一変します。海外旅行を楽しんだ学生のグループが感染して、その後、無防備な状態で学校に行き猛烈な批判にさらされたこと、著名な芸能人が急激な体調悪化で亡くなったことなど、衝撃的な報道が相次ぎました。

ここに至って、学校でも急速な対応が迫られる事態に突入しました。授業が突然、オンライン形式になったり、感染対策マニュアルが大急ぎで作られたり、在籍者の感染状況把握に追われたり、放置すれば大混乱に陥りかねない、文字通りの危機的状況でした。図書館も資料の郵送などの新サービス提供に努めました。この状況を乗り越えられたのは、危機管理にあたった教職員の尽力と、その要請に対応してくれた学生の皆さんとの良識だったと思います。

そして今、報道によれば、コロナ感染症はインフルエンザと同等の扱いになり、マスクの着用も限られた場面になるとのことです。やがてコロナ前の日常が戻ってくるのでしょうか。しかし、忘れてはならないことがあります。それは、危機に対応した私たち組織の柔軟さです。それは、ただ柔らかいだけではありません。困難に打ち勝とうとする強い意志を内側に持ち続けた柔軟さなのです。これこそ、私たち皆が分かち持っている最大の宝物にほかなりません。

さて、この宝物をこれからどのように生かしていくか、3年に及ぶコロナ禍を経験した新年度、図書館の職員の総力を結集して、よりよい教育・研究環境を構築していきたいと決意しています。

あさひなひでお
図書館長 朝比奈 英夫

キャリア形成学部 キャリア形成学科（日本文学）



寄贈図書リスト

現・旧教職員ほか(2022年1月～12月受入寄贈者の五十音順・敬称略)

この他にも学外の方から多数の図書を御寄贈いただきました。改めて御礼申し上げます。

- | | | | |
|------------------------------------------|-------|------------------------------------------|-------|
| ① 天然染料と衣服：伝統色づくり解体新書：
カラー写真で理解する染めの再現 | 青木正明氏 | ② 二十三時の夜食カフェ（マカン・マラン）ほか | 針谷綾子氏 |
| ③ 自分をつくるための読書術（ちくま新書：134）ほか | 伊藤美加氏 | ④ 行列のできる児童相談所：
子ども虐待を人任せにしない社会と行動のために | 南多恵子氏 |
| ⑤ 志同少女よ、敵を擊て | 奥和子氏 | ⑥ 事例でわかるピアサポート実践：
精神障害者の地域生活がひろがる ほか | 村上貴栄氏 |
| ⑦ 看護診断ハンドブック 第11版 ほか | 小倉春香氏 | ⑧ 臨床病態学：看護のための改訂4版 ほか | 盛永美保氏 |
| ⑧ ロバのジョジョとおひめさま ほか | 木戸美幸氏 | | |
| ⑨ 家族看護学：理論とアセスメント ほか | 鮫島輝美氏 | | |



わたしと図書館

LIBRARY



「図書カードと想い出」

図書館の一番の思い出と言えば、高校の学内にあった図書館です。今はもう図書の貸出しや返却は全て電子で処理をされていますが、私が高校生の時は紙で管理がされていました。入学時に手のひらのサイズの厚紙に学籍番号と名前が書かれているもの(図書カード)が、生徒一人一人に渡され、それをもって図書館に行くのです。借りたい図書を選ぶと、カウンターに行き、図書カードに貸出し日、図書名などを書いて、司書の先生に渡します。返却の時には、図書と引き換えに図書カードが返却されます。

図書カードには裏表に書く欄があり、欄を全て埋めるためには40冊程度読まなければなりませんでした。高2の時に本が好きな友達ができ、一緒に図書館に通うようになりました。ある日、友達が「図書カードいっぱいになった!」と声をあげました。すると司書の先生が新しい図書カードを取り出し、ホッチキスで新しいカードと古いカードを留めて「たくさん読んだね」と友達に渡しました。それがなんだかとっても羨ましく、「私も新しい図書カードが欲しい」と一人でも図書館に行って借りるようになりました。3年生になって受験勉強が忙しくなってからも、「本を読むことは勉強になる」と言い訳をしながら図書館に通い、図書カードが埋まっていくことを楽しんでいました。

卒業の前に図書カードは回収され、借りられなくなりました。それを残念に思っていたのですが、卒業式の日、卒業アルバムなどさまざまなものが配布されるなか、3年間使った図書カードが配られました。そこには3年間で私が読んだ本の記録が並んでいました。電子処理では味わえない大切な思い出です。

「図書館の思い出」

図書館の思い出を振り返ってみると、学生時代に指導教官の先生が「大学図書館は宝物や!」と表現されたことを今でも思い出します。図書館へ行くと、先輩たちが執筆した学位論文や手に取ったであろう文献に触ることができ、それだけですごく興奮した記憶があります。また、研究を進めるうえで資料収集は必須で、そのプロセスでは図書館職員のみなさんはリサーチコラボレーターでした。たくさんの宝物が図書館にはありました。

図書館の思い出をもうひとつ紹介させてください。日本郵船から実務家教員として大学に着任されていた先生から「『文藝春秋』と『中央公論』を毎号読みなさい。読み終えたタイミングで研究室に来てください」と言われたことを鮮明に覚えています。図書館で必死に読み込んで先生の研究室へ行くと、毎回2時間くらいディスカッションをしました。「『文藝春秋』と『中央公論』は多くのビジネスマンが読んでいるから、経営学者としてフィールドワークをする際にいつか役に立つだろう」という狙いが先生にはあったと後から教えてもらいました。本当に大変だったけれど、あの経験がいまとても生きています。

図書館はすべてをひっくるめて宝物だと私も思っています。ぜひ、学生のみなさんに足を運んでもらえたらと思っています。



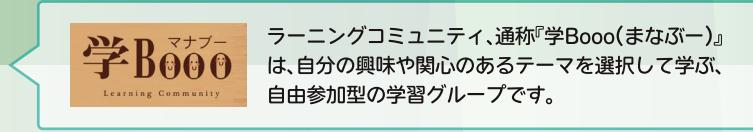
はまうち あやの
浜内 彩乃

健康科学部 医療福祉学科
(社会福祉学、スクールソーシャルワーク)



かなじ ひろし
金治 宏
キャリア形成学部 キャリア形成学科
(協働の経営学、社会的革新)





図書館や本を自由に楽しんでほしいという思いから「ビブリオフィリア」の活動をしています。
(2022年度メンバー 学生7名と教職員3名)

第1回 好きな本を持ち寄って紹介。本の魅力を語る姿は熱気が感じられました。教職員と学生との世代のギャップがあるのも面白かったです。

6月

第2回 「古いものから新しいものまで」をテーマに、図書館所蔵の貴重な
　　巻物から最新の電子書籍まで閲覧。様々な資料があることに感心し、
　　興味を持ってもらいました。



貴重書を閲覧する様子

7月

昨年から引き続き、好きな本のフレーズを選んで、ポスターの作成に取り組みました。みなさん、アプリを巧みに利用して素敵なデザインが出来上がりいました。お気に入りのフレーズは心に残ります。



学生選書ツア-

1月

「絵本から学ぶSDGs」のタイトルでこども教育学科元教授 木戸 美幸先生にお話ししていただきました。絵本にこれほどのテーマが隠されているとは、驚きました。社会が直面している問題を絵本から理解することができた貴重な時間でした。

2023年度も皆さんと新たに本の魅力を体感する活動を行います！興味がある人は図書館 大原まで声をかけてください。



2022年9月13日(火)・14日(水)

京都光華女子大学図書館オープンライブラリー

本学は Well-Being を実現する健康・未来創造キャンパスを目指し、地域のみなさまの暮らしに役立つ存在でありたいと願っています。その取り組みを身近に感じていただく機会として、大学図書館を 2 日間限定で開放しました。当日は「認知症を知る」をテーマに展示を行いました。光華もの忘れ・フレイルクリニックと連携し、医療福祉学科の上田 敬太先生作成のパネルや動画での解説、担当者によるクリニック説明なども行いました。また図書館の社会人利用登録について案内し、興味を持って下さった方が後日登録にお越しくださいました。



高見学長も見に来られました



図書館の電子書籍大特集！ eBook & LibrariE

みなさんは電子書籍を使ったことがありますか？
図書館には「紙」の本だけでなく、パソコンやスマートフォンから読むことができる本もあるんです。
図書館ホームページから
アクセスできる便利な
「電子図書館」を紹介します！



1

**Maruzen
eBook
Library**

学術書籍に
特化！

● 購入契約しているタイトルから検索
☑ 全てのコンテンツ
2つにチェックを入れてクリックすると全てのコンテンツを閲覧できます。

写真でわかる助産技術アドバンス
一例産婦の主体性を大切にしたケア、安全で母子に優しい助産のわざ新訂版
(リフロー)

閲覧 視聴 平井・美子／村上 純(著者)

出版年: 2021 ISBN: 978-4999964360

ダウンロード: 可 同時接続数: 1

Maruzen eBook Library のトップページ

「Maruzen eBook Library」は学術書籍に特化した電子書籍のラインナップです。図書館では実習や就活に使われる本を中心に、よく利用される本は電子書籍でも揃えています。借りたい本が貸出中で困ったことはありませんか？そんな時はぜひこちらの電子書籍を利用してください！

New Books



※こちらの電子書籍を学外から利用したい場合は、光華naviリンク集の「データベースの学外利用について(マニュアル)」で説明しています。

図書館ホームページ TOP

1 電子ジャーナル・データベース
下記のリンクから検索できます。
詳しい説明は、「資料の探し方」をご覧ください。
学外からご利用の場合、光華naviリンク集の「データベースの学外利用について(マニュアル)」をご覧ください。

2 資料の探し方
● テーマ別検索
● 文系・総合・国際記事
● 図書・資料資料
● 資料・学術機関・その他

2

一般書が
中心！

貸出中の場合は、
予約をすることもできます！

※IDとパスワードは光華naviで
お知らせしています。
(パスワードはログイン後変更してください。)

借りる

借りる

LibrariE のトップページ

「LibrariE」(ライブラリエ)は新刊小説、実用書、問題集など一般書を中心としたラインナップです。みなさんが文庫本をバックに入れて、通学時間やちょっとした隙間時間に読むような感覚で利用できます。読みたい本の横にある「借りる」ボタンをクリックするとログインページにつながります。

New Books



わたしのすすめる1冊

MUST READ



『日本の家 空間・記憶・言葉』

『日本の家
空間・記憶・言葉』

中川武 著
(TOTO出版)
3階閲覧室所蔵



クオ ヤウン
郭 雅雯

短期大学部 ライフデザイン学科(住居学、住居・建築史、居住文化)

「台湾の家ってどんな感じ?」と台湾人である私に聞かれても、なかなか上手く答えられません。これと同じで、「日本の家ってどんなものなの?」日本人に聞いても、どんな時代のものなのか、どの種類なのか、どのように、どこまで説明すればいいのか、戸惑う人も少なくないと思います。

現在、生活が西欧化した家にしか住んだことのない若い世代は、和風建築に触れる機会も少ないので、障子、ふすま、欄間、床の間すら見たことなく、知らないものも少なくありません。そのため、今では姿を消しつつある伝統的な日本家屋に着目し、「生活空間としての家」について代表される特徴を丁寧に取り上げているこの本を、若い世代だけではなく、日本人の皆さんに世界が憧れた伝統的な日本家屋のしつらい、古来の習俗と共に生きてきた先人の知恵と情緒、美意識など、その素晴らしさを紹介したいと思います。

また、私は日本建築に興味があり、日本の各地の民家や町屋などの伝統住宅をよく見て回っていますが、日本建築に対する語彙力が少ないので、誰かにその印象を上手く伝えることができませんでした。この本は、なかなか興味深い日本建築の細部のデザインを説明していて、しかも写真とともに建物の部位ごとにその歴史的背景や言葉の意味、名称、使われ方などを解説しています。知っているようで知らない日本建築の持つ意味を深掘りし、私のように日本建築に対する語彙力が少ない者にとっては、この本からは日本建築、住居、住まいに関する多くの知識を得る事ができ、自らの空間語彙力を高めることができるおすすめの1冊です。

『自身の「受容」のむずかしさ』

「葛野の鐘」をご覧になる学生の皆さん、子どもの頃に「自尊感情」もしくは「自己肯定感」を高めるために…という言葉を耳にしてこられたのではないでしょうか?

日本の子どもは諸外国の子どもと比較すると、「自分が周りにとって役に立つ存在であると思う」「自分を好きだと思う」このような、自己を肯定する気持ちが低いと言われています。このような気持ちには、「周りと一緒にないと、いけない」もしくは「周りと一緒にないと、不安である」という感情も関係しているそうです。

ご紹介する「まっくろネリノ」では、周りと異なる自身の何かを「周り」そして「自身」が受け入れることについて考えさせられる絵本です。

主人公のネリノには兄弟がいますが、ネリノの姿は兄弟と異なります。姿が異なることで疎まれるネリノは、どうやったら兄弟と同じようになることができるのか悩みます。ネリノは、すてきな はなたちに たずねてみます。はなたちは、

「しないわよ。だって うまれつき、…」
と、答えます。

自身の努力では変えようがないことを知り、打ちひしがれることでしょう。

物語の後半

ネリノの兄弟が危機に。ネリノは、変えたいと思っていた個性を生かすことで、兄弟を危機から救います。

自尊感情の向上には、「自分が周りにとって役に立つ存在である」と思うことができる経験などが、有効的であると言われています。変えたいとさえ思う「個性」を、そんなに都合よく生かすことはできないことが、現実かもしれません。しかし、その「個性」の見方を今とは違う視点から見てみると、自身の受け入れ方が変わり、そして、それに伴い日常の行動も「変わる」、もしくは「変える」ことができるかもしれませんね。

『まっくろネリノ』
ヘルガ・ガルラー著
やがわすみこやく
(偕成社)
1階絵本コーナー所蔵



こじま なみえ
小島 菜実絵

健康科学部 健康栄養学科 管理栄養専攻 (ライフサイエンス、栄養学)



わたしの本棚

MY BOOKS

第5回

真宗文化研究所
太田 茂子先生
2022/6/1~9/26



太田先生の
コメント動画は
こちら



インド仏教が専門分野の先生が「学生の皆さんと一緒に考えていきたい！」と思う本を紹介。他者との関わりや命について考えさせられるテーマが共通しています。動画ではやさしいお母さんとしての先生の歌声が聞けますよ。



長谷川義史作・絵
『ぼくがラーメンたべてるとき』教育画劇
(1階絵本コーナー 726.5 / HaYo)



ブレイディみかこ著『他者の靴を履く:
アナーキック・エンパシーのすすめ』
文藝春秋(2階閲覧室 304 / BrMi)



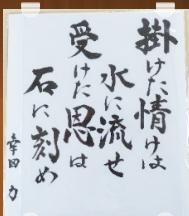
川上未映子著
『きみは赤ちゃん』文藝春秋
(3階閲覧室 914.6 / KaMi)



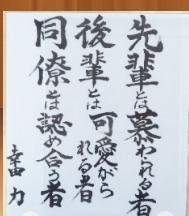
太陽の子
灰谷健次郎

第6回

学生サポートセンター
安本 幸男さん
2022/9/28~12/24



安本先生直筆の色紙



後輩は可愛いから
先輩は慕われる者
同僚は認め合う者
奮力

ペンネーム「幸田力」は本名の「幸男」より▶

本の話をする時はいきいきとしている安本さん。安本さんの本棚は自伝あり、ホームドラマあり、実学、文学など多岐に渡りました。



岸見一郎、古賀史健著
『嫌われる勇気』ダイヤモンド社
(2階閲覧室 146.1 / JIKO / 1)



東京バンドワゴン 小路幸也



本日は、お日柄もよく



海賊とよばれた
百田尚樹



水野敬也著
『夢をかなえるソウル』文響社
(3階閲覧室 913.6 S / YUME / 1)



原田マハ著
『本日は、お日柄もよく』徳間書店
(1階学生選書コーナー 徳間文庫)

第7回

キャリア形成学科コモンズ
藤原 佳那さん
2023/1/7~3/24



藤原さんの
コメント動画は
こちら



ミヒヤエル・エンデ作 / 大島かおり訳
『モモ』岩波書店
(3階閲覧室 943 / EM-1-1)



エラ・フランシス・サンダース著・イラスト
前田まゆみ訳『翻訳できない世界のことば』
創元社(3階閲覧室 804 / SaE)



今日マチ子著
『センネン画報』太田出版
(3階閲覧室 726.1 / KyMa / 1)

金子みすゞ詩集
緑の日本語学教本
藤田保幸
大切本
左右社編集部

4月からの本棚は…

健康科学部医療福祉学科の高井小織先生の本棚です。聴覚障害教育が専門の高井先生が選んだ本は、どんな本でしょう。ぜひ、図書館でチェックしてみてください♪

図書館貸出ランキング

RANKING

みんなはどんな本を読んでいたの？今回は一般書と看護学科・心理学科学生の貸出トップ3を紹介します！
(参考書・過去問題集や教材を除く)

一般書

第11回アガサ・クリスティー賞大賞受賞作。1942年、第二次世界大戦中のモスクワ。ドイツとソビエトの戦いが激化する中、女性狙撃兵として訓練を重ねたセラフィマが辿る生と死とは？ダントツの1位でした！

- 1 同志少女よ、敵を撃て
逢坂冬馬著
- 2 推し、燃ゆ
宇佐見りん著
- 3 52ヘルツのクジラたち
町田そのこ著

913.6/ATo 3階閲覧室

913.6/URi 3階閲覧室

913.6/MaSo 3階閲覧室



早川書房
2021.11発行

看護学科

オールカラーの紙面で看護過程の基本「看護ケア関連図」の作成をおさえた改訂版。こちらもダントツの1位でした！

- 1 エビデンスに基づく疾患別看護ケア関連図 改訂版
山本則子編
- 2 経過がみえる疾患別病態関連マップ
山口瑞穂子、関口恵子監修
- 3 NANDA-I 看護診断：定義と分類 2021-2023
T.ヘザー・ハードマン編

N220/EBID/(t) 3階看護コーナー

N220/KEIK 3階看護コーナー

N222/HeT/21/23 3階看護コーナー



中央法規出版
2014.2発行

心理学科

さまざまな現場の方々が「臨床発達心理学」の実際を執筆、関連する問題についてもまとめられています。

- 1 よくわかる臨床発達心理学 第4版
(やわらかアカデミズム・「わかる」シリーズ)
麻生武、浜田寿美男編
- 2 SPSSによる統計データ解析：
医学・看護学・生物学・心理学の例題による統計学入門改訂新版
柳井晴夫、緒方裕光編著
- 3 スヌーピーたちの性格心理分析 (Kodansha sophia books)
A. J.ツワルスキ著

143/YOKU/(4) 2階閲覧室

417/SPSS/(ts) 3階閲覧室

141.93 S/TwA 2階閲覧室



ミネルヴァ書房
2012.6発行

編集後記

図書館報「葛野の鐘」第30号をお届けします。ご寄稿いただいた皆様には心より御礼申し上げます。モノクロ印刷の館報からカラフルな表紙と内容が変わり、30号まで発行を重ねることができました。ひとえに、これまでご協力、ご寄稿いただいた皆様のおかげです。これからも図書館と本の魅力を伝えていきたいと思います。今回の表紙は30号の記念にふさわしく、新たなイメージとなりました。こども教育学科のサック先生ことストリックランド サッカリ マーカス先生のイラストです。こんなメッセージをいただきました。
The library is a place for books. Books are a place for knowledge.
One book can spark an interest in something new for your next book.
The next book sparks another interest in something new in another book.
Learn about new things and discover your next spark.
素敵なイラストをありがとうございました。



「葛野の鐘」は図書館の屋上にある鐘楼で、葛野の地に朝夕鳴り響いています。
そこから、創刊時の図書館長が命名されました。

葛野の鐘 第30号 2023年4月発行



図書館ホームページはこちら

図書館Twitterはこちら



For Future
Well-Being
健やかな明日が華ひらく